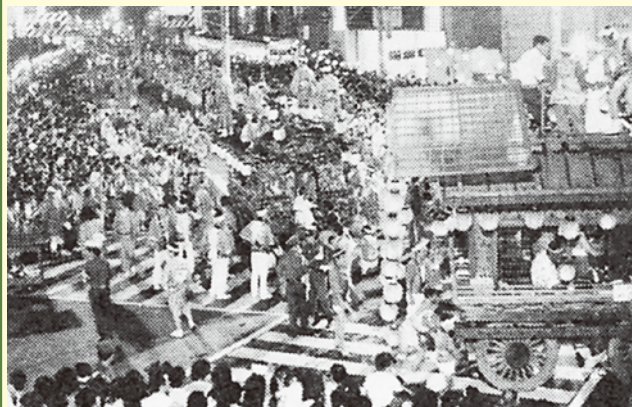


（「広報うつのみや」（昭和25年4月1日発刊）の中から、昭和を感じさせる懐かしい記事をご紹介します。）



（一口メモ） 今では、すっかり宇都宮の真夏の祭典として定着している「ふるさと宮まつり」は、宇都宮青年会議所の創立10周年の記念事業として、市制80周年に当たる昭和51年8月7・8日に開催されたことがきっかけで始まり、現在まで続いています。

今年で39回を数える「ふるさと宮まつり」は、8月2日(土)・3日(日)に開催されます。

昭和の記憶

～あんトキの記事から～



今年も行います

ふるさと宮まつり

（広報うつのみや昭和52年4月15日号）

人と人との心のふれ合い、人間性豊かな街づくりを進めようと、今年も8月6・7日の2日間、「ふるさと宮まつり」が開かれる予定です。

これは、市制80周年を記念して、昨年宇都宮青年会議所の若い人たちが中心になって行った「ふるさと宮まつり」が大きな反響を呼び、これを全市民的な祭りとして定着させようとする運動が盛りあがったためです。この機運にこたえて、このほど自治会、青年会議所を中心に「ふるさと宮まつり」開催委員会が作られ、8月6・7日に向かって準備を始めました。

この祭りを宇都宮市民総参加のものとするため、市民の皆さんのご理解とあたたかいご協力をお願いします（原文のまま）。